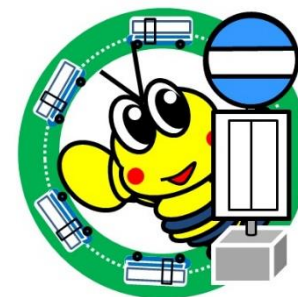


平成30年度に実施する主な事業の概要

荒尾市地域公共交通活性化協議会

平成30年3月20日



事業① 「乗合タクシーの乗入れ施設拡大」

基本的な方針 1「市内の移動ニーズに対応した利便性の高い公共交通網の構築」
 具体的な施策①「高齢者等の市内の移動実態に合った公共交通網の編成」

1. 事業の概要

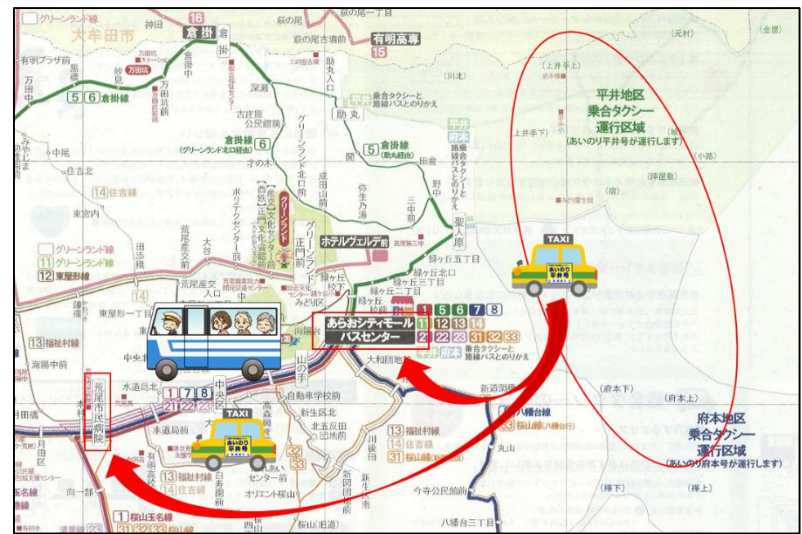
高齢者の主要な外出目的である通院の利便性向上のため、二次医療機関であり、高度医療を提供する荒尾市民病院への乗合タクシーの乗入れを行う。
 (なお、路線バスやタクシーなどの交通事業者への影響を最小限にするため、受付・診療時間を踏まえ、運行は平日及び土曜日の午前中のみとし、あらおシティモール～荒尾市民病院間の利用はできないこととする。)

2. 実施主体

荒尾市タクシー協会 ((有)荒尾タクシー、平和タクシー(有)、(有)有明タクシー)、荒尾市

3. 実施スケジュール

平成30年4月 実施時期の検討 実施2ヶ月前 道路運送法上の手続き 順次周知等



事業② 「乗合タクシーの運行時間拡大」

基本的な方針 1「市内の移動ニーズに対応した利便性の高い公共交通網の構築」
 具体的な施策①「高齢者等の市内の移動実態に合った公共交通網の編成」

1. 事業の概要

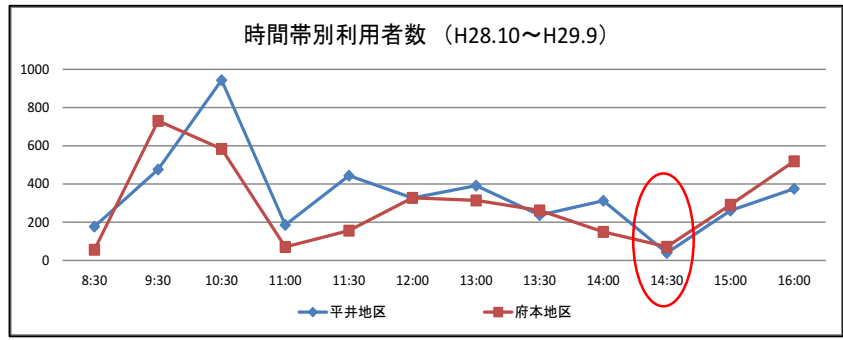
乗合タクシー利用者の要望も踏まえ、高齢者等の外出機会の拡大により、社会参画の促進や交流による地域活力の創出を図るため、乗合タクシーの最終便を増便し、運行時間を延長する。
 日照時間が長い夏季限定で実施することとし、7月～9月の3ヶ月間、あらおシティモールから各地区に向かう便について、17時発の便を新たに追加する。
 (なお、2020年度に利用状況を検証し、事業の継続を検討する。)

2. 実施主体

荒尾市タクシー協会、荒尾市

3. 実施スケジュール

平成30年5月 道路運送法上の手続き 6月 周知 7月～9月 実施



運行実績を分析すると、14:30(各地区発)の便の利用者が両地区とも極端に少なくなっており、これは、「14:30の便であらおシティモールに行っても、帰りが最終便(16:00発)に間に合わない」と考える利用者が多い可能性が考えられる。
 > 最終便の新設により、外出機会の拡大が期待できる。

事業③ 「健康づくり活動や交通安全講習会等に合わせたモビリティマネジメントの実施」

基本的な方針3「公共交通の新たな利用者の獲得とリピーターの確保」
具体的な施策①「高校生や高齢者等の公共交通利用への転換」

1. 事業の概要

高齢者等の主な活動拠点となっている施設において、健康づくり活動や文化活動への参加者や交通安全講習会への参加者など、公共交通利用への転換の可能性が見込まれる方を対象に、個別の生活実態に合わせた公共交通の利用方法（路線・ダイヤなど）を提案し、公共交通利用への転換を呼びかける、モビリティマネジメントを実施する。

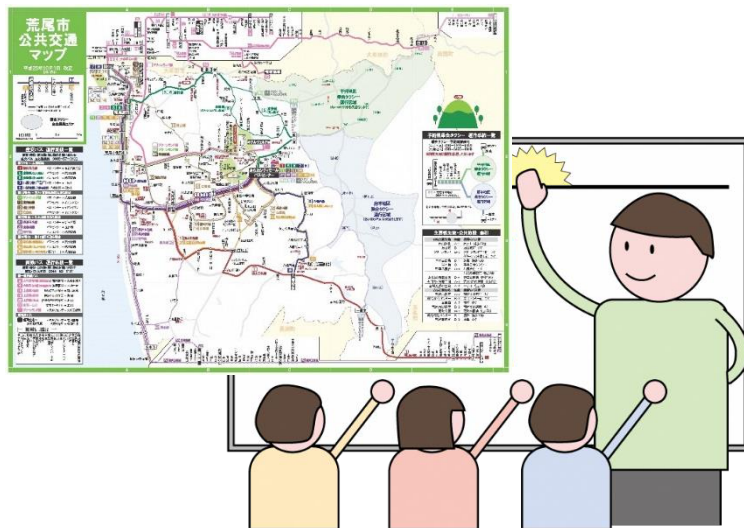
【事業費見込み：3,197千円（国庫補助「地域公共交通調査事業」を活用予定）】

2. 実施主体

産交バス(株)、荒尾市

3. 実施スケジュール

平成30年6月～7月 事前調査 8月～11月 利用促進 12月～1月 事後調査



事業④ 「ラッピングバスの運行」

基本的な方針3「公共交通の新たな利用者の獲得とリピーターの確保」
具体的な施策②「観光来訪者の移動実態に合わせた鉄道駅と市内観光施設のアクセス性の向上」
具体的な施策③「公共交通初心者にも分かりやすい情報発信と利用促進」

1. 事業の概要

観光来訪者が迷わずに路線バスなどを利用できるようにするため、行き先がひと目で分かるよう、グリーンランドや万田坑などを経由する路線を運行する路線バスに、当該施設の写真などをデザインしたラッピングを施す。

また、市内に居住する高齢者等にとっても、行き先がひと目で分かるようにするとともに、路線バスの利用を促すため、マスコットキャラクターなどをデザインしたラッピングを施す。

【事業費見込み：1,124千円（国庫補助「地域公共交通調査事業」を活用予定）】

2. 実施主体

産交バス(株)、荒尾市

3. 実施スケジュール

平成30年4月～6月 デザイン検討 7月 実施



※平成27年度に万田坑の世界遺産登録を記念して実施した。

事業⑤ 「公共交通マップの作成・配布」

基本的な方針3「公共交通の新たな利用者の獲得とリピーターの確保」
具体的な施策③「公共交通初心者にも分かりやすい情報発信と利用促進」

1. 事業の概要

市内全域の公共交通に関する情報を集約した公共交通マップに加え、自宅近くのバス停の場所や、自宅付近を運行する路線が分からないという課題を解決するため、地区ごとに拡大した地図にバス停の位置や時刻表、運行する路線や主な行き先などの情報を掲載した公共交通マップを作成する。マップには、利用目的に応じて利用者がよく使う便の時刻表などを自由に書き込めるスペースを設け、全戸配布により利用促進を図る。
【事業費見込み：1,296千円（国庫補助「地域公共交通調査事業」を活用予定）】

2. 実施主体

産交バス(株)、荒尾市

3. 実施スケジュール

平成30年8月 作成 9月 配布



事業⑥ 「あらおシティモールにおける定期券等の販売」

基本的な方針3「公共交通の新たな利用者の獲得とリピーターの確保」
具体的な施策③「公共交通初心者にも分かりやすい情報発信と利用促進」

1. 事業の概要

路線バスの拠点であるバスセンターに隣接するあらおシティモールにおいて、産交バス(株)の「定期券」や「サンコーパス65」等を販売することで、利便性の向上を図るとともに、定期的な利用を促し、定着を図る。
※サンコーパス65：満65歳以上の人限定のお得な定期券。
(3ヶ月券…14,000円 6ヶ月券…25,000円)

2. 実施主体

産交バス(株)、荒尾市

3. 実施スケジュール

平成30年4月 実施

産交バス「定期券」「サンコーパス65」 販売場所移転のお知らせ

荒尾市役所総合案内 から
あらおシティモール内 の
たばこカウンター（出会いの広場横）
に移転します

【荒尾市役所での販売終了】 平成30年3月30日(金) 午後3時
【あらおシティモールでの販売開始】 平成30年4月2日(月) 午前10時



※詳しくは、2階 政策企画課（63-1273）までお問い合わせください。